

**【表紙】**

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2014年 7 月 8 日
【会社名】	第一三共株式会社
【英訳名】	DAIICHI SANKYO COMPANY, LIMITED
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 中山 讓治
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋本町三丁目 5 番 1 号
【電話番号】	0 3 - 6 2 2 5 - 1 1 1 1 (代表)
【事務連絡者氏名】	財務経理部長 渡邊 亮一
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区日本橋本町三丁目 5 番 1 号
【電話番号】	0 3 - 6 2 2 5 - 1 1 1 1 (代表)
【事務連絡者氏名】	財務経理部長 渡邊 亮一
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

## 1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

2014年6月23日付けをもって提出した臨時報告書の記載事項のうち、「発行価格」、「発行価額の総額」が確定しましたので、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、臨時報告書の訂正報告書を提出するものです。

## 2【訂正事項】

### 2 報告内容

- (3) 発行価格
- (4) 発行価額の総額
- (11) 勧誘の相手方の人数及びその内訳

## 3【訂正内容】

訂正箇所は下線を付して表示しております。

### (3) 発行価格

(訂正前)

新株予約権の割当日においてブラックショールズモデルにより以下の基礎数値に基づいて算出した1株当たりのオプション価格に付与株式数(以下(5)において定義する。)を乗じた価額を払込金額とする。なお、新株予約権の割当てを受けた者は、当該払込金額の払込みに代えて、当社に対する報酬債権を相殺するものとする。  
ブラックショールズモデルによる算定方法は次のとおりである。

$$C = e^{-qT} S N(d_1) - e^{-rT} K N(d_2)$$

ただし

$$d_1 = \frac{\ln\left(\frac{S}{K}\right) + \left(r - q + \frac{\sigma^2}{2}\right) T}{\sigma\sqrt{T}} \quad , \quad d_2 = \frac{\ln\left(\frac{S}{K}\right) + \left(r - q - \frac{\sigma^2}{2}\right) T}{\sigma\sqrt{T}} = d_1 - \sigma\sqrt{T}$$

1株当たりのオプション価格(C)

基準株価(S) : 2014年7月8日(付与日)の東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の終値(終値がない場合は、翌取引日の基準値段)

行使価格(K) : 1円

予想残存期間(T) : 10年

株価変動性( ) : 2005年9月28日から2014年7月8日までの各取引日における当社普通株式の普通取引の終値に基づき算出した株価変動率

無リスクの利子率(r) : 残存年数が予想残存期間に対応する国債の利子率

予想配当率(q) : 1株当たりの配当金(過去12ヶ月の実績配当金(2013年9月及び2014年3月配当金)) ÷ 上記に定める基準株価

標準正規分布累計密度関数(N(・))

(訂正後)

新株予約権1個当たり 136,100円(1株当たり1,361円)

### (4) 発行価額の総額

(訂正前)

未定

(訂正後)

197,345,000円

### (11) 勧誘の相手方の人数及びその内訳

(訂正前)

当社取締役(社外取締役を除く。) 6名

当社執行役員 16名

(訂正後)

当社取締役(社外取締役を除く。) 6名 738個

当社執行役員 16名 712個

以上